

市の方針 「よりよいひとりだち」 生活・学習における基礎基本の習得とたくましい子の育成
「知識と知恵」→「生きぬく力」

学校の教育目標 **かしこく なかよく たくましく**

<p>◇願う学校像 挑戦し、新たな自信と笑顔を育む学校</p> <ol style="list-style-type: none"> できた・分かった喜びと主体的に学びに向かう子どもを育む学校 自他の良さを認め合い、よりよい生活づくりに挑戦する学校 家庭・地域とともに歩み、地域とともにある学校 	<p>◇学校課題</p> <ol style="list-style-type: none"> 確かな学力を育み、定着させるための学習指導の充実 自己有用感を醸成し、一人一人の自信を高める よりよい生活を生み出す新たな取り組みに挑戦する意欲の高揚 安全・安心な生活への意識と行動と環境づくり ICTを効果的に活用した教育活動の推進
<p>◇学校経営の方針</p> <ul style="list-style-type: none"> PDCAサイクルを生かし、学校の教育目標の具現に徹する学校経営 一人一人が安心できる環境で、自他のよさを実感させ伸ばすための意図的・継続的な指導の推進 <p style="text-align: center;">自信を高める重点活動 ～ 学習 読書 挨拶 掃除 運動 ～</p>	

めざす児童の姿と具現の場・評価指標		
みんなの前で堂々と話す 分かる・できる喜びを感じる	自ら進んで取り組む 自分のよさを生かす	最後までやり抜く 命を大切にする
<p>具現の場</p> <p>(1) 分かる・できる喜びを実感する授業 ・ICTの効果的な活用 ・児童が分かった・できたを実感する終末</p> <p>(2) 基礎的な学力の向上 ・反復練習の場としての朝活動の充実</p> <p>(3) 思いや考えを堂々と伝え合う児童 ・聞き方・話し方の指導 ・伝え合う場の設定 ・個人到達目標の設定と振り返り</p> <p>(4) 教科とつながる図書館教育 ・教科と結びつけた読書</p>	<p>(1) 自己有用感を育む特別活動 ・仲間のよさを認め合い、自分のよさを自覚し行動に移す ・自分で目標を決め、やりきれよう努力する</p> <p>(2) 主体的な取組を活性化する特別活動 ・自分の役割や責任を果たす ・問題を発見し、その解決に向けて計画・実行する児童会活動 ・よりよい生活をめざして、仲間とともにつくりあげる学級活動 ・「学級の軸」となる活動の確立(学級自慢)</p>	<p>(1) 健康な体づくり ・健康に過ごすための生活と環境づくりの徹底</p> <p>(2) 安全・安心な学校生活づくり ・年8回の命を守る訓練を通して、状況を判断して、自分で命を守る行動ができる児童の育成</p> <p>(3) 清掃活動 ・自分の役割を果たす清掃活動</p>
<p>評価指標</p> <p>・授業が分かる A:55% ・タブレット端末を使って進んで学習できる A:40% ・考えながら話を聞き、反応する A:50% ・人前で堂々と話す A:40% ・図書館の本を学習に活かした A:40%</p>	<p>・自分にはよいところがある A:50% ・学校は楽しい A:50% ・仲間のよいところを見つける A:60% ・自分の役割に責任をもって取り組んだ A:70% ・進んで挨拶をする A:60% (よりよい生活をつくり出すために、自分から進んで取り組んだ A:40%)</p>	<p>・感染症への基本的な対策ができている A:80% ・自分の命は自分で守る A:90% ・掃除を時間いっぱい、すみずみまでできる A:80%</p>

<p>めざす教師像</p> <ol style="list-style-type: none"> 安心感と自己有用感を感じる学級づくりをめざす教師 ・ルールとリレーションに基づいた安心できる学級をつくる ・児童のよさを多面的に評価し、価値づける 児童が魅力・楽しさを感じる授業づくりをめざす教師 ・児童の実態を把握し、分かった・できたという充実感を感じるための一手間一工夫とその成果の見届け ・自信と意欲につながる見届けと評価ができる 子供、保護者、地域から信頼される教師 ・人権感覚のある言動ができる ・顔を合わせ迅速で誠意ある対応ができる 働き方改革に取り組む教師 ・仕事に軽重をつけセルフマネジメントができる 	<p>保護者と「共育」 ～生命の大切さに関心をもち、意識ある行動で健康に過ごす子の育成～</p> <p>◇家庭と学校の連携を大切にしながら子供を育てる ◇挨拶・返事・整理整頓など、基本的な生活習慣・家庭での学習習慣づくりに努める ◇地域の環境美化と整備、安全確保に努める ◇情報機器端末の適切な利用に努める</p> <p>地域と「協働」 ◇地域の自然や歴史を生かしたふるさと学習の充実 ◇幼保小中の連携、小小連携の充実 ◇CSの仕組みを生かした地域全体での教育環境・教育支援の構築</p>
---	--

<p>自己評価(学校職員による評価)</p> <p>【評価時期】 7月・12月</p> <ul style="list-style-type: none"> 重点目標と具体的方策 組織、児童の姿、地域協働 	<p>保護者アンケート・児童アンケート</p> <p>【評価時期】 7月・12月</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校や地域、家庭での児童の姿、教職員の指導、学校経営 	<p>学校関係者評価</p> <p>【評価時期】 2月</p> <ul style="list-style-type: none"> 自己評価の内容、分析 重点教育活動、学校経営の改善
--	---	--

